

## 株式会社 4°Cホールディングス

YONDOSHI HOLDINGS INC.

2014年1月7日

(証券コード: 8008、東証一部)

### 2014年2月期第3四半期決算概要

- ・ 飲食事業の売却に伴う減収要因7億円を吸収し増収、利益面では営業利益、経常利益、四半期純利益ともに第3四半期累計期間では過去最高を更新。
- ・ エフ・ディ・シー・プロダクツグループは、既存店の好調と出店拡大により増収。営業利益、経常利益、四半期純利益ともに過去最高を更新。
- ・ アスティグループは円安の影響等により減収減益。三鈴は減収減益、アージュは増収増益の推移。
- ・ 2014年2月期の通期連結業績は、当初計画通り増収増益、各利益ともに過去最高を更新予定。
- ・ 期末配当予想は特別配当5円増配して1株当たり17.5円に修正、当期の1株当たりの年間配当は、中間配当と合わせて30円の見込み。

株式会社4°Cホールディングス(本社:東京都品川区、代表取締役社長鈴木秀典)はこの度、2014年2月期第3四半期決算(2013年3月1日から2013年11月30日まで)を発表いたしましたので、概略のご報告をいたします。

#### 1) 連結業績概況

(百万円、%)	2013年2月期 第3四半期	2014年2月期 第3四半期	前年同期比
営業収益*	34,360	34,459	+0.3%
営業利益	2,837	2,987	+5.3%
経常利益	3,225	3,525	+9.3%
四半期純利益	1,464	2,004	+36.9%

1株当たり四半期純利益73円33銭(前年同期53円40銭)

期中平均株式数(連結)27,337,307株

\*営業収益は、「売上高」と「その他の営業収入」を合計しております。

流通業界では、資産効果等により高額品の売れ行きは好調でしたが、個人消費は本格的な回復に至らず、厳しさを残しながら推移しました。このような状況のなか、当社グルー

本社: 東京都品川区上大崎二丁目19番10号

設立: 1950年5月

資本金: 24億8,652万円

事業内容: ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業

ウェブサイト: <http://www.yondoshi.co.jp/>

問い合わせ先: (株)4°Cホールディングス 業務部総務課

TEL 03-5719-3429 FAX 03-5719-4462

e-mail [ir-yondoshi@yondoshi.co.jp](mailto:ir-yondoshi@yondoshi.co.jp)

は第3次中期経営計画2年目となる2013年度において、企業価値の向上を目指し、事業ごとの重点課題に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期の営業収益は344億59百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益は29億87百万円（前年同期比5.3%増）、経常利益は35億25百万円（前年同期比9.3%増）、四半期純利益は20億4百万円（前年同期比36.9%増）となりました。

なお、第3四半期累計期間としては、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに過去最高を更新しました。

## 部門別の概況

### ■エフ・ディ・シー・プロダクツグループ

営業収益 171億87百万円（前年同期比4.6%増）

営業利益 26億22百万円（前年同期比11.8%増）

主力の「4℃」（ヨンドシー）ジュエリーをはじめとした既存店の好調や、「4℃BRIDAL」（ヨンドシーブライダル）、「canal 4℃」（カナルヨンドシー）の積極的な出店拡大により、営業収益は前年同期を上回り、営業利益も前年同期を大幅に上回りました。

### ■アスティグループ

営業収益 71億87百万円（前年同期比8.8%減）

営業利益 4億95百万円（前年同期比14.8%減）

アパレルメーカー事業において企画提案力を強化し営業活動に取り組みましたが、円安の影響等もあり、営業収益、営業利益ともに前年同期を下回りました。

### ■三鈴

営業収益 43億21百万円（前年同期比3.6%減）

営業損失 69百万円（前年同期は営業利益64百万円）

積極的な販促活動や商品企画の強化に取り組みましたが、客単価の減少や新店の不振等により、営業収益、営業利益ともに前年同期を下回りました。

### ■アージュ

営業収益 57億63百万円（前年同期比3.5%増）

営業利益 1億16百万円（前年同期比2.9%増）

主力のデイリーファッション事業「パレット」の既存店の健闘や新規出店の売上拡大等により、営業収益、営業利益ともに前年同期を上回りました。

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号  
設立：1950年5月  
資本金：24億8,652万円  
事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業  
ウェブサイト：<http://www.yondoshi.co.jp/>  
問い合わせ先：(株)4℃ホールディングス 業務部総務課  
TEL 03-5719-3429 FAX 03-5719-4462  
e-mail [ir-yondoshi@yondoshi.co.jp](mailto:ir-yondoshi@yondoshi.co.jp)

## 2) 通期の連結業績見通し

(百万円、%)	2013年2月期 (実績)	2014年2月期 (予想)	前期比
営業収益	48,237	50,000	+3.7%
営業利益	4,289	4,750	+10.7%
経常利益	4,883	5,400	+10.6%
当期純利益	2,785	3,050	+9.5%

1株当たり予想当期純利益(通期) 111円57銭

期中平均株式数(連結) 27,337,307株

2014年2月期の連結業績予想は、2013年4月15日の公表数値から変更はありません。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

## 3) 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2013年 4月15日発表)	—	12.50	—	12.50	25.00
今回修正予想	—	—	—	17.50	30.00
当期実績	—	12.50	—		
前期実績 (2013年2月期)	—	10.50	—	11.50	22.00

(注) 2014年2月期期末配当の内訳 普通配当 12円50銭  
特別配当 5円00銭

当社グループは、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、利益還元の水準向上を目指しております。

2014年2月期の期末配当予想につきましては、当初1株につき普通配当12.5円を予想しておりましたが、業績は順調に推移しておりクリスマス商戦も好調であったことから、増収が確実となり営業利益、経常利益、当期純利益ともに過去最高益を更新する見通しでありますので、特別配当5円増配して1株当たり17.5円に修正いたします。

この結果、当期の1株当たりの年間配当は、中間配当と合わせて30円となります。なお、本件につきましては、2014年5月開催の当社第64回定時株主総会に付議する予定であります。

以上

本 社 : 東京都品川区上大崎二丁目19番10号  
 設 立 : 1950年5月  
 資 本 金 : 24億8,652万円  
 事 業 内 容 : ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業  
 ウェブサイト: <http://www.yondoshi.co.jp/>  
 問い合わせ先: (株)4°Cホールディングス 業務部総務課  
 TEL 03-5719-3429 FAX 03-5719-4462  
 e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp